

教科等別年間指導計画

学年	1	教科	自然に対する関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に調べる態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。			
教科	理科	目標				
授業方法形態	一斉授業 グループ学習(観察、実験) 個別学習(諸テスト)		先生から一言	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事物・現象に興味をもとう。 観察、実験に進んで取組み、結果を自分の考え、言葉で表現しよう。 生活の中で起こる自然現象と授業で学習したことを結びつけて考えてみよう。 		
月	単元名	単元のねらい、内容	評価規準・方法等	総合的な学習、ことばの習得、読解、算数等の連携	学期	
4	・自然の扉を開いてみよう	・野外観察を通して、さまざまな生物が生活していることを知り、生物の学習に興味を抱く。	・身近な生物、植物に関心を持ち、意欲的に調査、観察が行おうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・研究の進め方 ・自然環境の把握 	5	
5		・花を観察し、そのつくりの特徴を調べ、花のはたらきを理解する。	・身近な生物、植物の観察を行い、体のつくりやはたらきの規則性を見いだせる。			22
6		・葉のつくりの観察し、光合成、呼吸、蒸散といった活動に関連していることを知る。	・観察器具の操作、記録の取り方を習得し報告書を作成し、発表できる。			
7		・根・茎を観察し、その基本的なつくりと特徴を知る。	・身近な生物、植物の体のつくりとはたらきについて理解し、知識を身につけている。 (行動観察、ノート、ワークシート、レポート、振り返りシート)			
8		・植物の体つくりの特徴に基づいて分類する				
9	・身近で起こる不思議な現象(光・音・力)	<ul style="list-style-type: none"> ・光の反射、屈折に関する実験をし、その規則性を理解する。 ・凸レンズに関する実験をし、物体の像の位置や大きさの関係を理解する ・物体に力がはたらくと変形したり、運動の様子が変わったりすることを知る。 ・力のつり合いの条件を見つける。 ・圧力が力の大きさと面積に関係すること理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・光・音・力についての事象に関心を持ち、進んで実験を行い、それらを日常生活と関連づけて考えようとする。 ・光・音・力に関する諸現象の規則性を見いだすことができる。 ・光・音・力に関する実験を行い、その基本操作、記録の取り方を習得し、報告書を作成し、発表することができる。 ・実験を通して、光・音・力に関する基本的な概念、原理、法則を理解し、知識を身につけている。 (行動観察、ノート、ワークシート、レポート、振り返りシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの書き方、データの分析力の習得 ・表現力の習得 	29	
10	・生きている地球	・火山の形や噴火の様子とマグマの性質の関係を知り、マグマと火成岩の関係について知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地学現象に関心を持ち、進んで調査、観察を行い、大規模な地球の変動や歴史に関連づけて考えようとする。 ・調査や観察からより大きな変動に関連づけて考え、変動の規則性を見いだすことができる。 ・調査や観察の記録から、結果をまとめる方法を習得し、それを発表することができる。 ・地学に関する諸現象について理解し、知識を身につけている。 (行動観察、ノート、ワークシート、レポート、振り返りシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集能力の習得 ・環境の把握 ・表現力の習得 	27	
11		・地層のでき方、広がりや堆積岩や化石の観察から、過去の事象を推定する。				
12		・地震の起こり方と揺れの大きさや伝わり方の規則性を見いだす				
1	・身のまわりの物質	・物質の固有な性質と共通な性質を知り、その性質を利用して物質を分類・同定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・密度、状態変化、気体、水溶液などに関心をもち、進んで実験を行い、それを日常生活に関連づけて考えるようとする ・密度、状態変化、気体、水溶液に関する実験を行い、それらに関する規則性を見いだすことができる。 ・密度、状態変化、気体、水溶液に関する実験を行い、その基本操作、記録の取り方を習得し、報告書を作成し、発表することができる。 ・密度、状態変化、気体、水溶液に関する基本的な概念、原理、法則を理解し、知識を身につけている。 (行動観察、ノート、ワークシート、レポート、振り返りシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの書き方、データの分析力の習得 ・表現力の習得 ・環境の把握 	29	
2		・気体を発生・捕集する実験から、気体の特性を知り、それを利用して、気体を同定する。				
3		・状態変化の特徴を実験をして理解し、かつ融点、沸点を利用して、物質の同定・分離をする				
		・溶解度、再結晶の実験から水溶液の特性を知り、再結晶させる方法を知る。				
		・酸・アルカリの性質を知り、中和と塩の関係を				

(管理規則第19条実施要領 別紙様式)